

2021年9月7日

各 位

株式会社八十二銀行

環境省「ポートフォリオカーボン分析パイロットプログラム支援事業」への採択について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、環境省が脱炭素に向けた企業行動の変化を促進するために実施する「金融機関向けポートフォリオカーボン分析パイロットプログラム支援事業」の支援対象として採択されました。

当行は本事業への参加を通じ、お取引先の温室効果ガス排出量の把握・算定方法と当行ポートフォリオにおけるカーボンリスクの把握方法を習得するとともに、分析結果を活用してお取引先の脱炭素化支援に繋げてまいります。

以下に概要をお知らせいたします。

【環境省「ポートフォリオカーボン分析パイロットプログラム支援事業」の概要】

背景・経緯	<ul style="list-style-type: none">・ 脱炭素社会に向けた動きが国内外で加速し排出量削減の取組みが進むなか、金融機関による投融資先への脱炭素支援の重要性が高まっています・ こうした背景を受け、環境省は金融庁の協力のもと金融機関によるお取引先の排出量の把握やポートフォリオカーボン分析を通じたカーボンリスク把握、分析結果を活用した投融資先との対話・エンゲージメント等を促進するため、本事業を立ち上げました・ なお、本事業には国内16社が応募し、当行のほかに2行が採択されました
当行が参画する狙い	<ul style="list-style-type: none">・ 企画部サステナビリティ統括室が中心となって参加し、環境省支援のもと、お取引先の排出量の把握方法やカーボンリスク分析方法、分析結果の活用方法等の知見を獲得します・ 獲得した知見の活用等については、各種施策を通じて展開していく予定です

以 上

